

7月ニュース

新たな防災気象情報について、気象庁より5月下旬から運用開始が発表されました。

警戒レベル 4 避難指示までに必ず避難

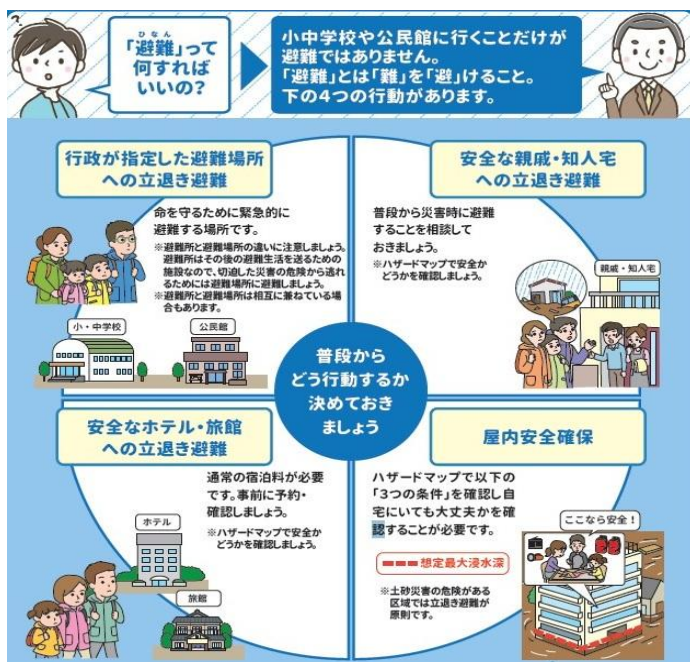
市町村からの避難情報発令前でも自らの判断で避難しましょう

【新しい防災気象情報の情報体系とその名称】

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮	住民がとるべき行動
警戒レベル 5	特別警報				命の危険 直ちに安全確保！
----- <警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！> -----					
警戒レベル 4	危険警報				危険な場所から全員避難
警戒レベル 3	警報				避難に時間を要する人は早めに 避難、避難の準備など
警戒レベル 2	注意報				避難行動を確認(避難ルートや、 タイミングなど)
警戒レベル 1	早期注意情報				災害への心構えを高める

※気象庁特設ページ「新たな防災気象情報について(令和8年～)」より一部抜粋

詳細は気象庁の特設ページをご確認ください。



- ❗ ハザードマップを確認し、自宅の災害リスクと、取るべき行動を確認しましょう。
- ❗ 「避難」とは「難」を「避」けることです。安全な場所にいる人は、避難場所に行く必要はありません。屋内で安全を確保することも考えられます。※屋内安全確保は「3つの条件」を満たす場合に検討する行動です。詳細は裏面を確認しましょう。



ハザードマップポータルサイト 検索

※内閣府（防災担当）・消防庁リーフレット抜粋掲載

6月18日に開催致しました【実演フェスタ2026(産業機器展示会)】に多くの皆様にご来場いただき誠にありがとうございました。 気仙沼酸素株式会社